

2021年3月期 決算説明会

(2021年4月27日 電話会議)



LINK TO YOUR HEART.

人を見つめ、人に寄り添い、人とつなぐ。

感動をかたちに

TR TOKAI RIKA

株式会社東海理化

2021年/2022年3月期 決算のポイント

1. 2021年3月期

車両生産台数の伸び（回復）により
3Q公表より売上、利益ともに上振れ。

2. 2022年3月期

生産台数の増加・収益改善活動により
増収増益の予想。
収益基盤強化のための戦略投資を推進。

目次

1. 2021年3月期 連結業績（前期比較）

- (1) 連結業績
- (2) 連結売上高比率
- (3) 営業利益増減要因
- (4) 地域別業績
- (5) 対公表値比較（営業利益）

2. 2022年3月期 連結業績予想（前期比較）

- (1) 連結業績予想
- (2) 将来にむけた戦略投資
- (3) 連結売上高比率
- (4) 営業利益増減要因
- (5) 地域別業績予想

3. 配当

4. 業績等の推移

1. 2021年3月期 連結業績 (前期比較)

(1) 連結業績 (前期比較)

〔 単位：億円 〕 〔 〕内は利益率	20/3月期	21/3月期	増減額	増減%	【内訳】		
					為替影響	会計基準変更	実質増減
売上高	5,000	4,400	▲ 600	▲12.0%	▲ 52	※①▲ 116	▲ 432
営業利益 (営業利益率)	225 (4.5%)	140 (3.2%)	▲ 85	▲37.8%	▲ 12	-	▲ 73
経常利益 (経常利益率)	229 (4.6%)	190 (4.3%)	▲ 39	▲17.0%	▲ 13	-	▲ 26
特別利益	-	※② 28	+28	-	-	-	+28
特別損失	-	※③ ▲ 27	▲ 27	-	-	-	▲ 27
親会社株主に帰属する 当期純利益 (純利益率)	150 (3.0%)	120 (2.7%)	▲ 30	▲20.2%	▲ 9	-	▲ 21
USDレート	108円	104円	▲4円	-	-	-	-
EURレート	120円	123円	+3円	-	-	-	-

(注1)※①: 会計基準変更: 収益認識会計基準変更により、従来は売上として計上していた客先受給品を当年度より売上原価とNET表示

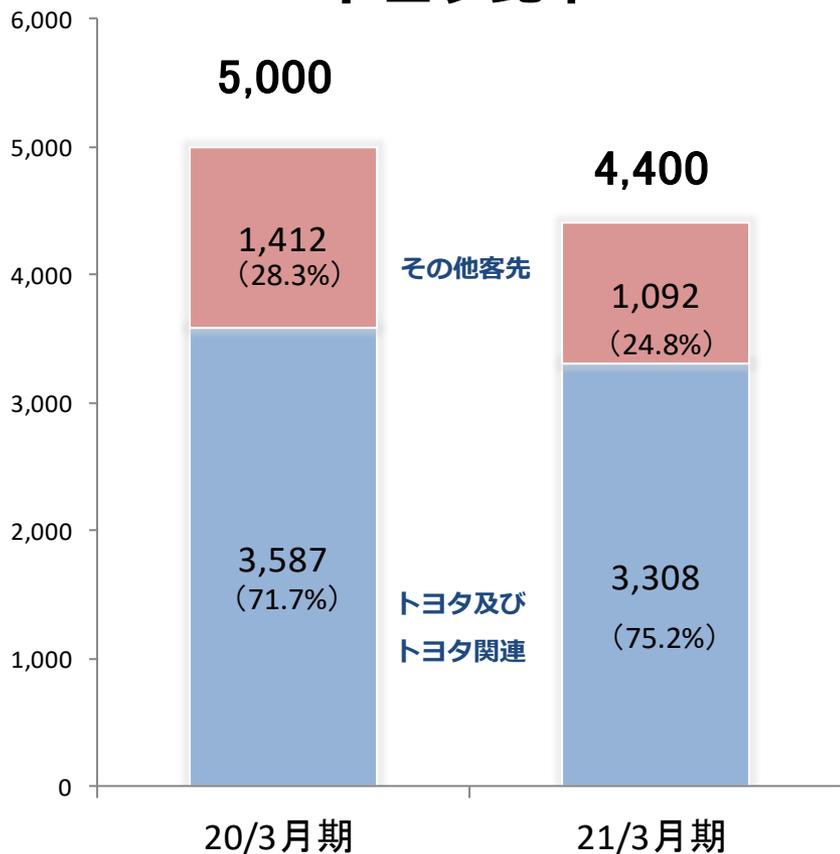
(注2)※②: 特別利益28億円は製品保証関連損失戻入益(仕入先との負担割合和解)

(注3)※③: 特別損失 ▲27億円は固定資産の減損損失▲26億円、固定資産売却却損 ▲1

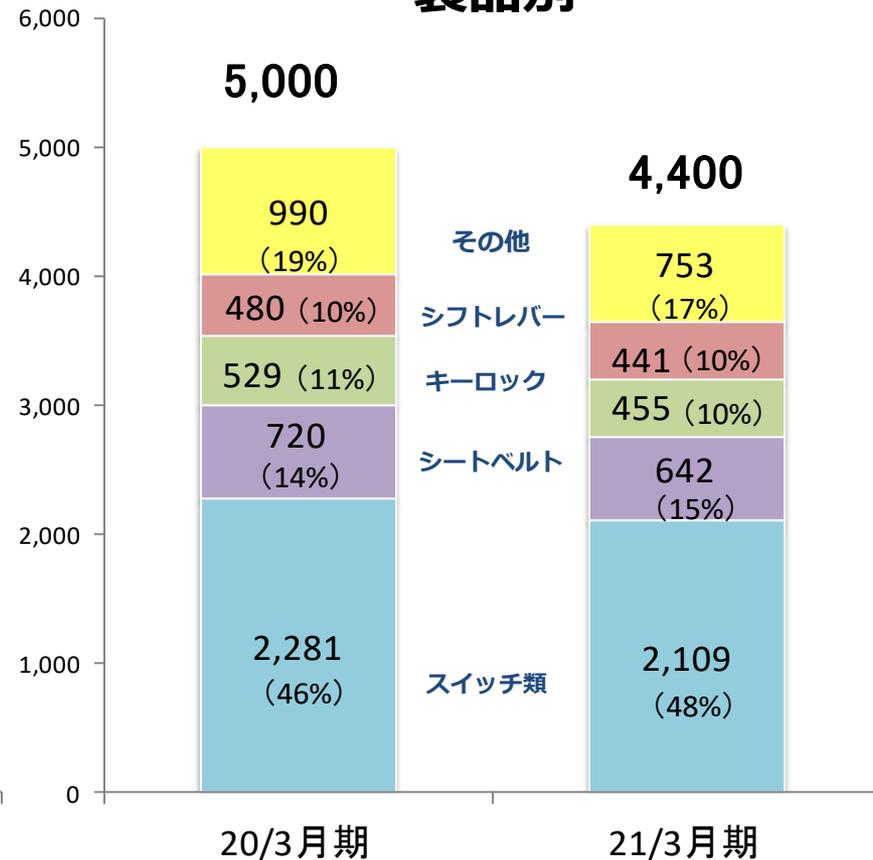
(2) 連結売上高比率 (前期比較)

単位：億円
() 内は構成比

トヨタ比率



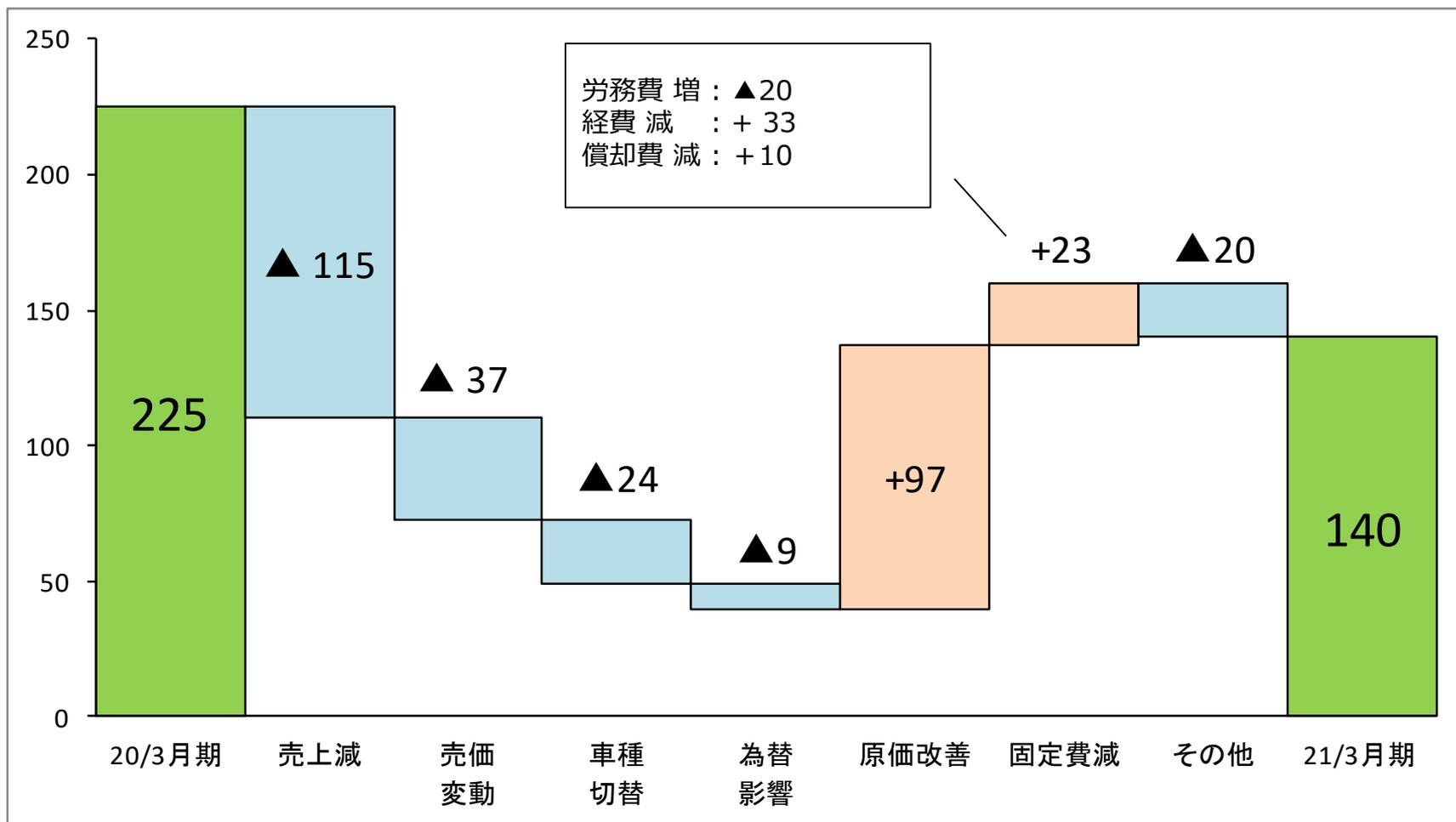
製品別



(3) 営業利益増減要因 (前期比較)

(単位：億円)

2021/3月期 (対前期) : ▲85億円減益



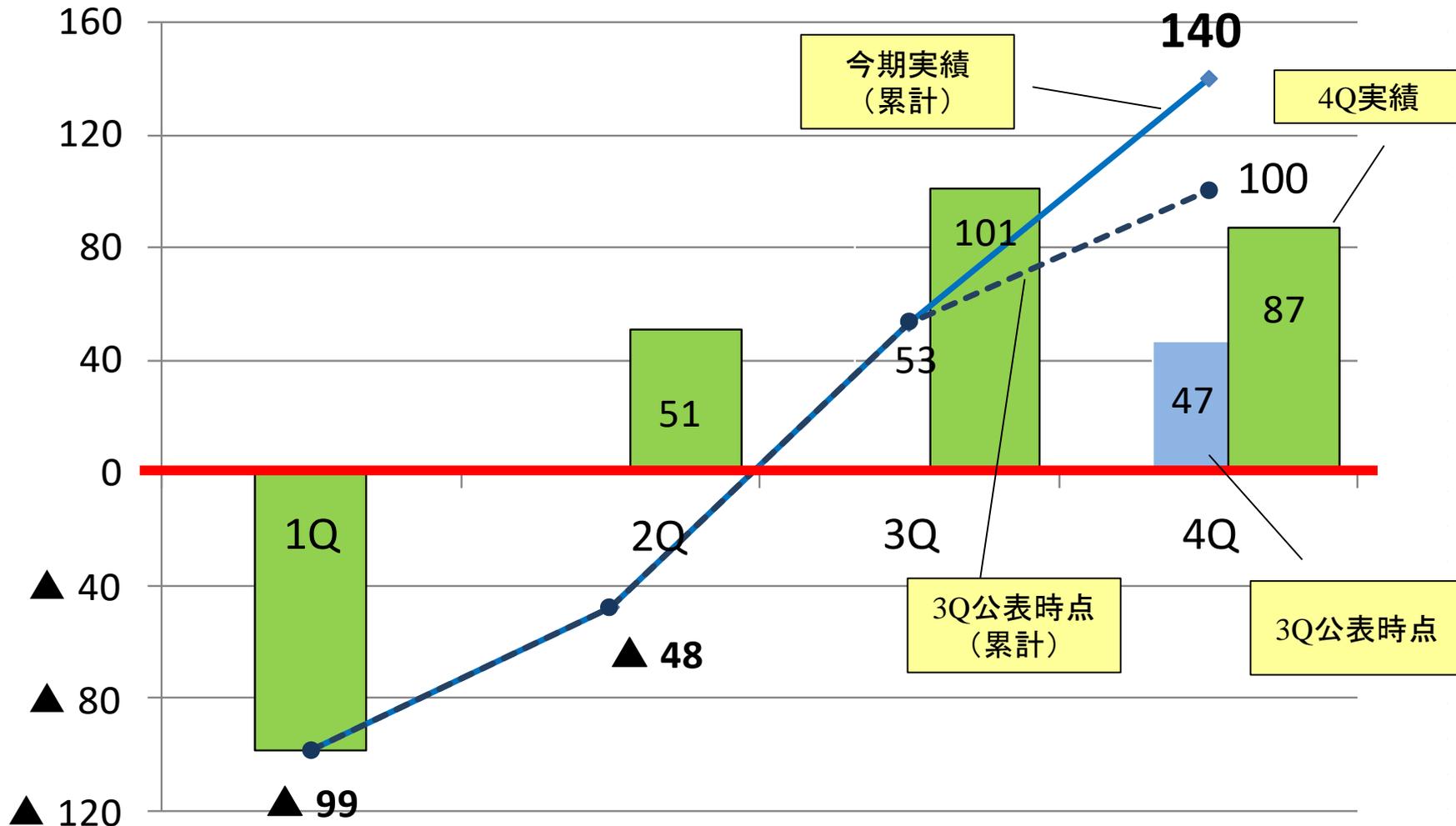
(4) 地域別業績 (前期比較)

		20/3月期	21/3月期	増減額	増減%	【内訳】		
						為替影響	会計基準変更	実質増減
日本	売上高	3,046	2,584	▲ 462	▲15.2%	▲ 8	▲ 116	▲ 338
	営業利益(率)	56 (1.8%)	▲ 11 (▲0.4%)	▲ 67	-	▲ 8	-	▲ 59
北米	売上高	1,022	898	▲ 124	▲12.1%	▲ 24	-	▲ 100
	営業利益(率)	14 (1.5%)	12 (1.4%)	▲ 2	▲16.2%	▲ 0	-	▲ 2
アジア	売上高	1,325	1,279	▲ 46	▲3.4%	▲ 20	-	▲ 26
	営業利益(率)	134 (10.2%)	136 (10.6%)	+ 2	0.8%	▲ 2	-	+ 4
欧州・南米	売上高	308	276	▲ 32	▲10.5%	▲ 13	-	▲ 19
	営業利益(率)	17 (5.7%)	4 (2.9%)	▲ 13	▲72.7%	▲ 0	-	▲ 13
連結調整	売上高	▲ 703	▲ 638	+ 65	-	+ 13	-	+ 52
	営業利益(率)	2	▲ 1	▲ 3	-	▲ 2	-	▲ 1
計	売上高	5,000	4,400	▲ 600	▲12.0%	▲ 52	▲116	▲ 432
	営業利益(率)	225 (4.5%)	140 (3.2%)	▲ 85	▲37.8%	▲ 12	-	▲ 73

(5) 公表値比較 (営業利益)

<営業利益>

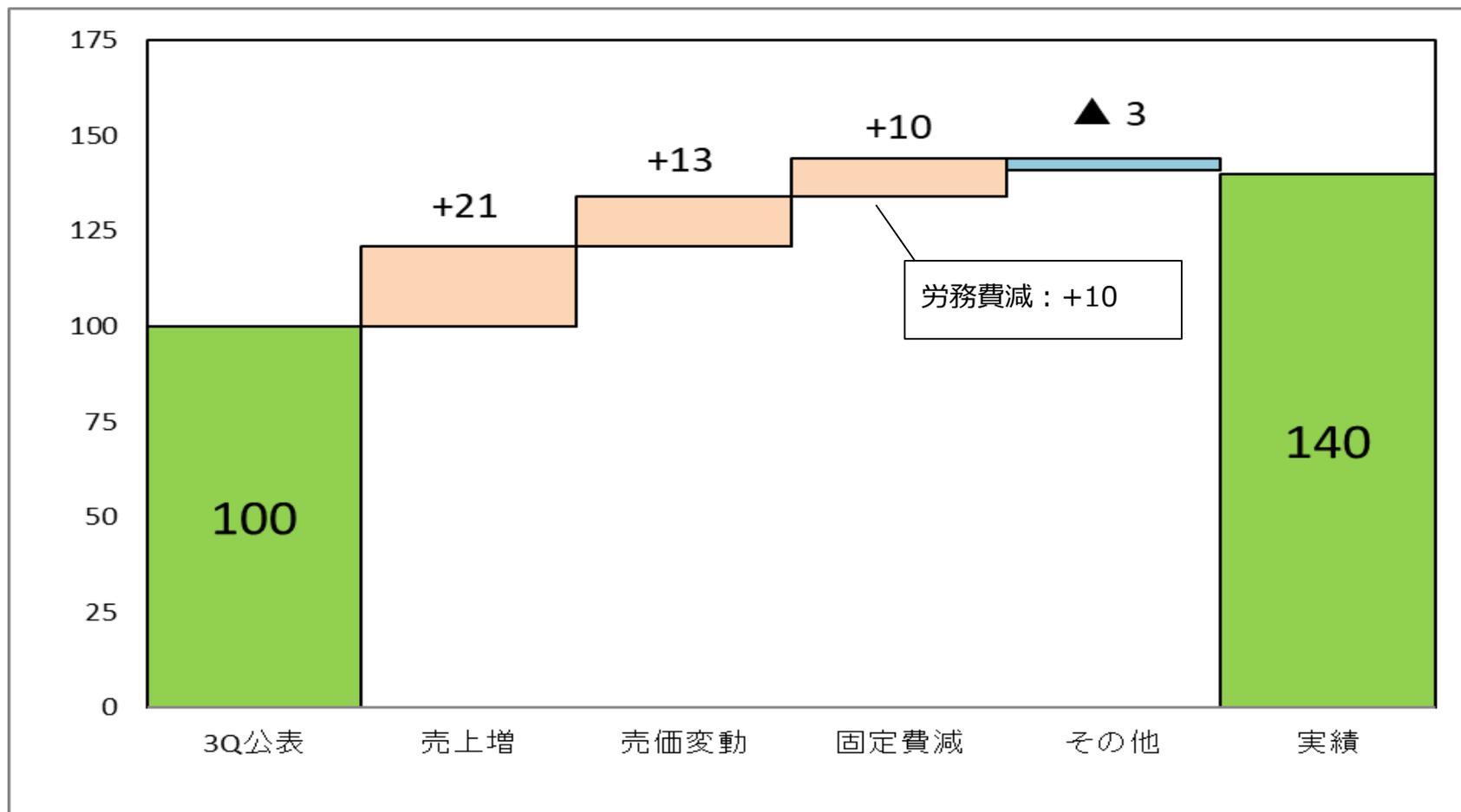
(億円)



(5) 公表値比較 (営業利益増減要因)

2021/3月期 (対公表値) : +40億円増益

(単位 : 億円)



2. 2022年3月期 連結業績予想 (前期比較)

(1) 連結業績予想 (前期比較)

〔 単位：億円 () 内は利益率 〕	21/3月期	22/3月期	増減額	増減%	【内訳】	
	通期実績	通期予想			為替影響	実質増減
売上高	4,400	4,950	+550	12.5%	+25	+525
営業利益 (営業利益率)	140 (3.2%)	220 (4.4%)	+80	56.6%	+5	+75
経常利益 (経常利益率)	190 (4.3%)	230 (4.6%)	+40	21.0%	+5	+35
親会社株主に帰属する 当期純利益 (純利益率)	120 (2.7%)	150 (3.0%)	+30	24.7%	+4	+26
USDレート	104円	105円	+1円			
EURLレート	123円	125円	+2円		-	-

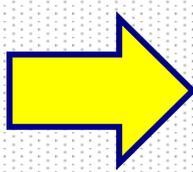
(2) 将来に向けた戦略投資

次の項目のとおり戦略投資を5ヶ年で実施予定。

- ・カーボンニュートラルの実現
- ・デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進
- ・社会課題解決型商品、サービスの開拓
- ・生産体制の最適化

今期の戦略投資分を除いた場合の22/3月期の営業利益

〔 単位：億円 () 内は利益率 〕	22/3月期		増減
	通期予想	戦略投資除く	
営業利益	220	267	+ 47
(営業利益率)	(4.4%)	(5.4%)	(1.0%)

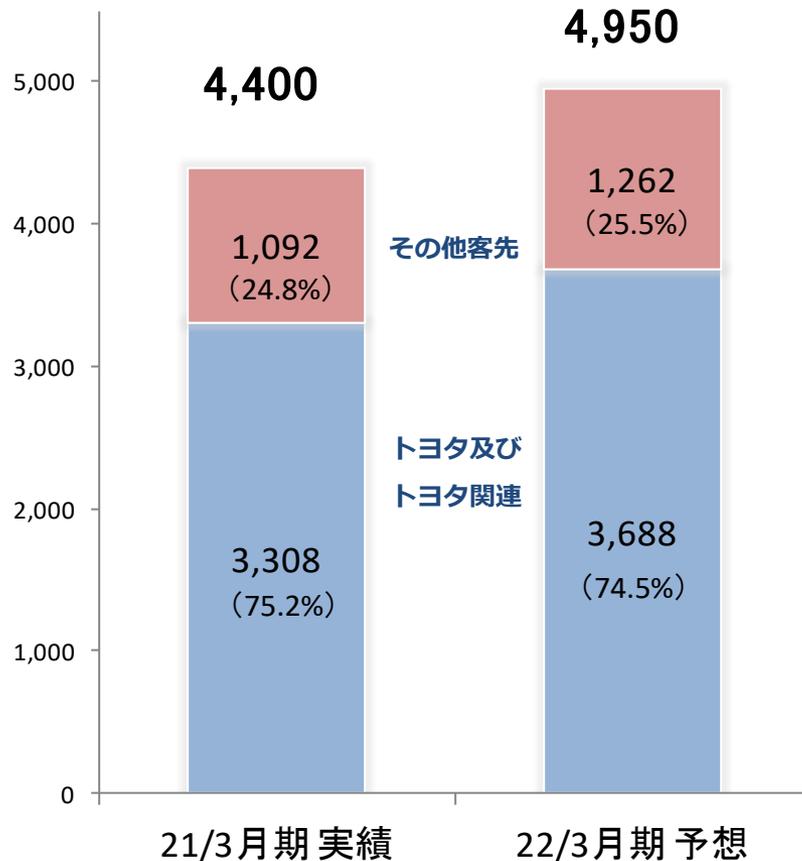


経費 : 44億円
償却費 : 3億円

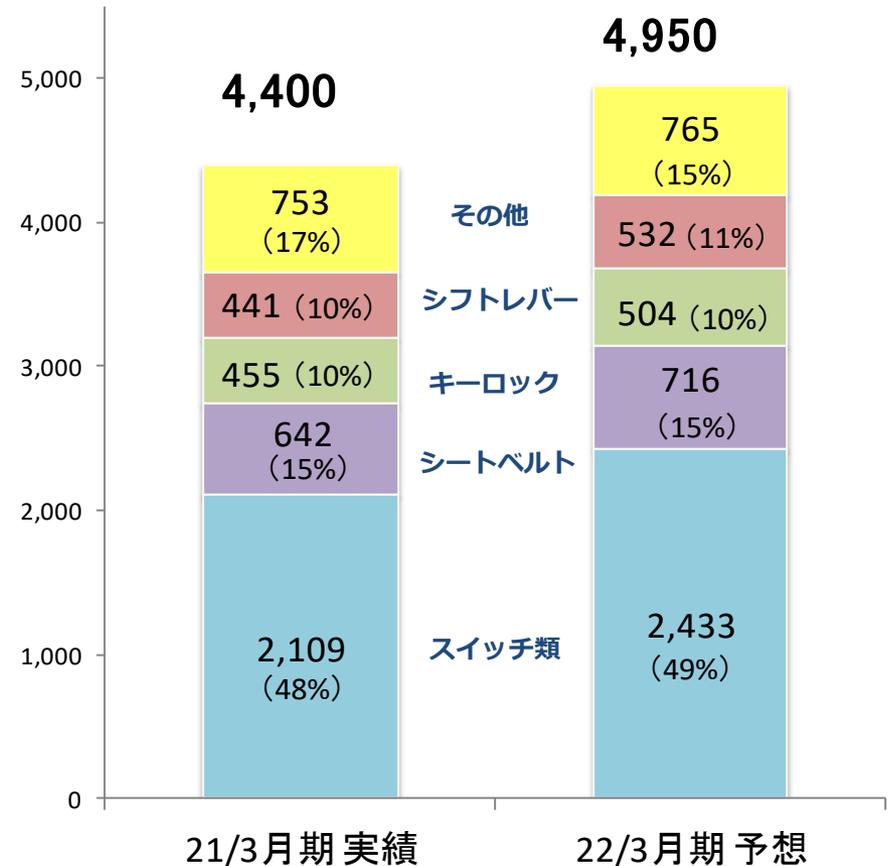
(3) 連結売上高比率 (前期比較)

〔 単位：億円 〕
〔 () 内は構成比 〕

トヨタ比率



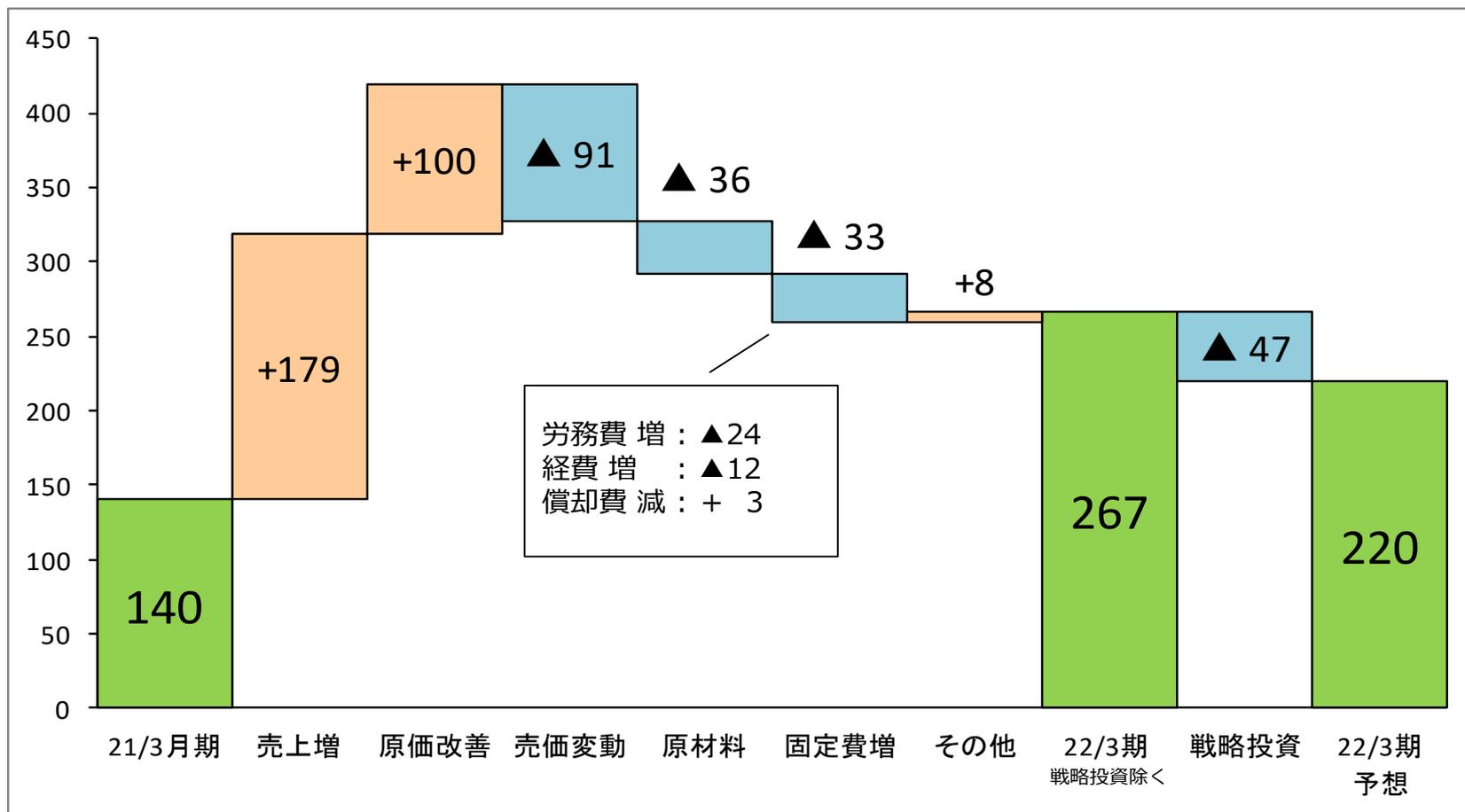
製品別



(4) 営業利益増減要因 (前期比較)

2022/3月期 (対前期) : +80億円増益

(単位 : 億円)



(5) 地域別業績予想（前期比較）

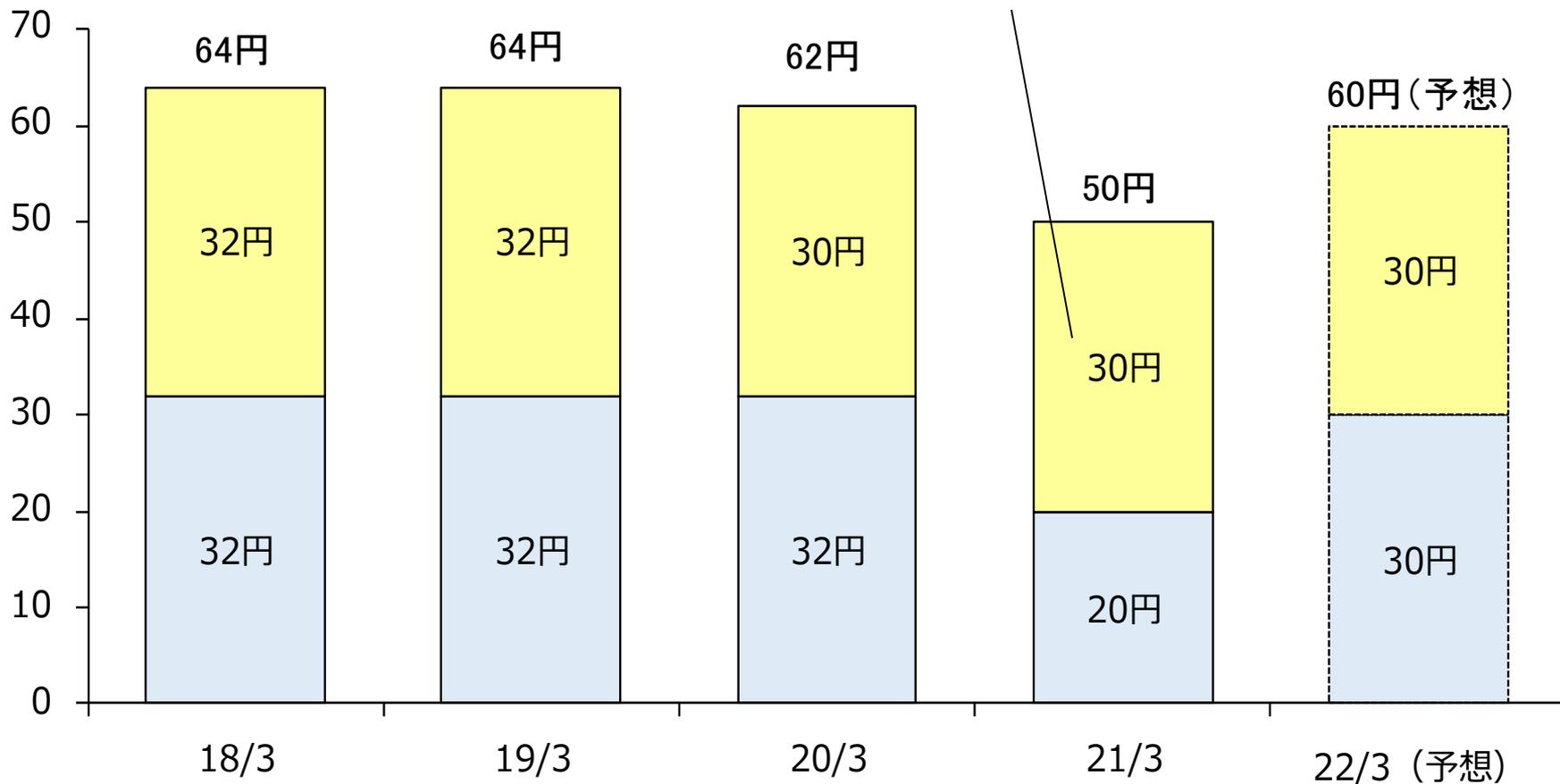
		21/3月期 通期実績	22/3月期 通期予想	増減額	増減%	【内訳】	
						為替影響	実質増減
日本	売上高	2,584	2,835	+ 251	9.7%	+ 2	+ 249
	営業利益(率)	▲ 11 (▲0.4%)	27 (1.0%)	+ 38	-	+ 2	+ 36
北米	売上高	898	1,048	+ 150	16.7%	▲ 1	+ 151
	営業利益(率)	12 (1.4%)	10 (1.0%)	▲ 2	▲16.7%	+ 0	▲ 2
アジア	売上高	1,279	1,483	+ 204	15.9%	+ 25	+ 179
	営業利益(率)	136 (10.6%)	165 (11.1%)	+ 29	21.3%	+ 2	+ 27
欧州・南米	売上高	276	324	+ 48	17.4%	+ 4	+ 44
	営業利益(率)	4 (1.7%)	18 (5.6%)	+ 14	350.0%	+ 0	+ 14
連結調整	売上高	▲ 638	▲ 740	▲ 102	-	▲ 6	▲ 96
	営業利益(率)	▲ 1	0	+ 1	-	+ 0	+ 1
計	売上高	4,400	4,950	+ 550	12.5%	+ 25	+ 525
	営業利益(率)	140 (3.2%)	220 (4.4%)	+ 80	56.6%	+ 5	+ 75

3. 配当

3. 配当

2021年4月27日開催の取締役会で期末配当金を決議。
効力発生日は5月27日。

■ 期末配当金
■ 中間配当金



年間配当性向

27%

32%

38%

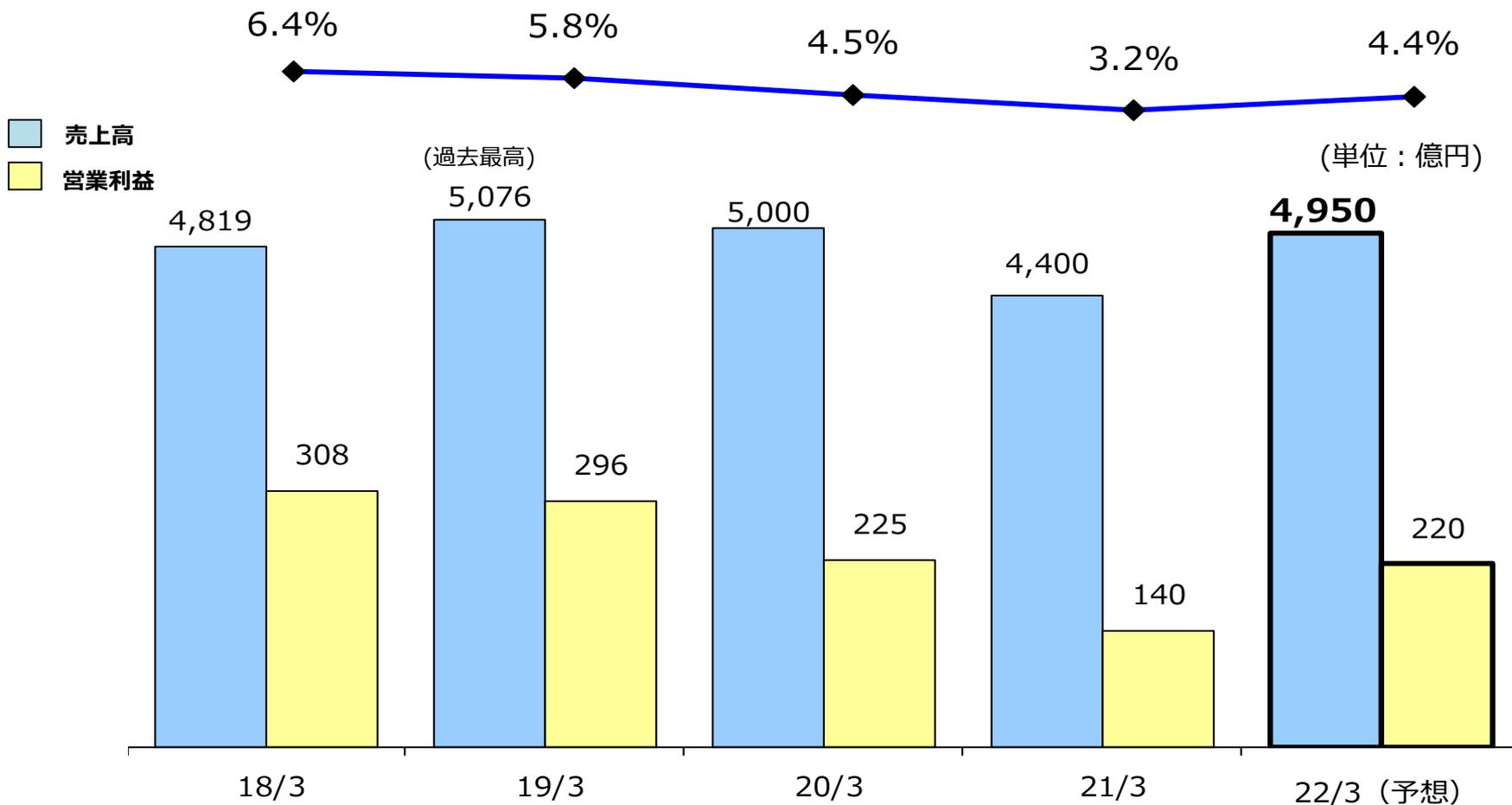
38%

37%

4. 業績等の推移

業績の推移（連結）

売上高営業利益率

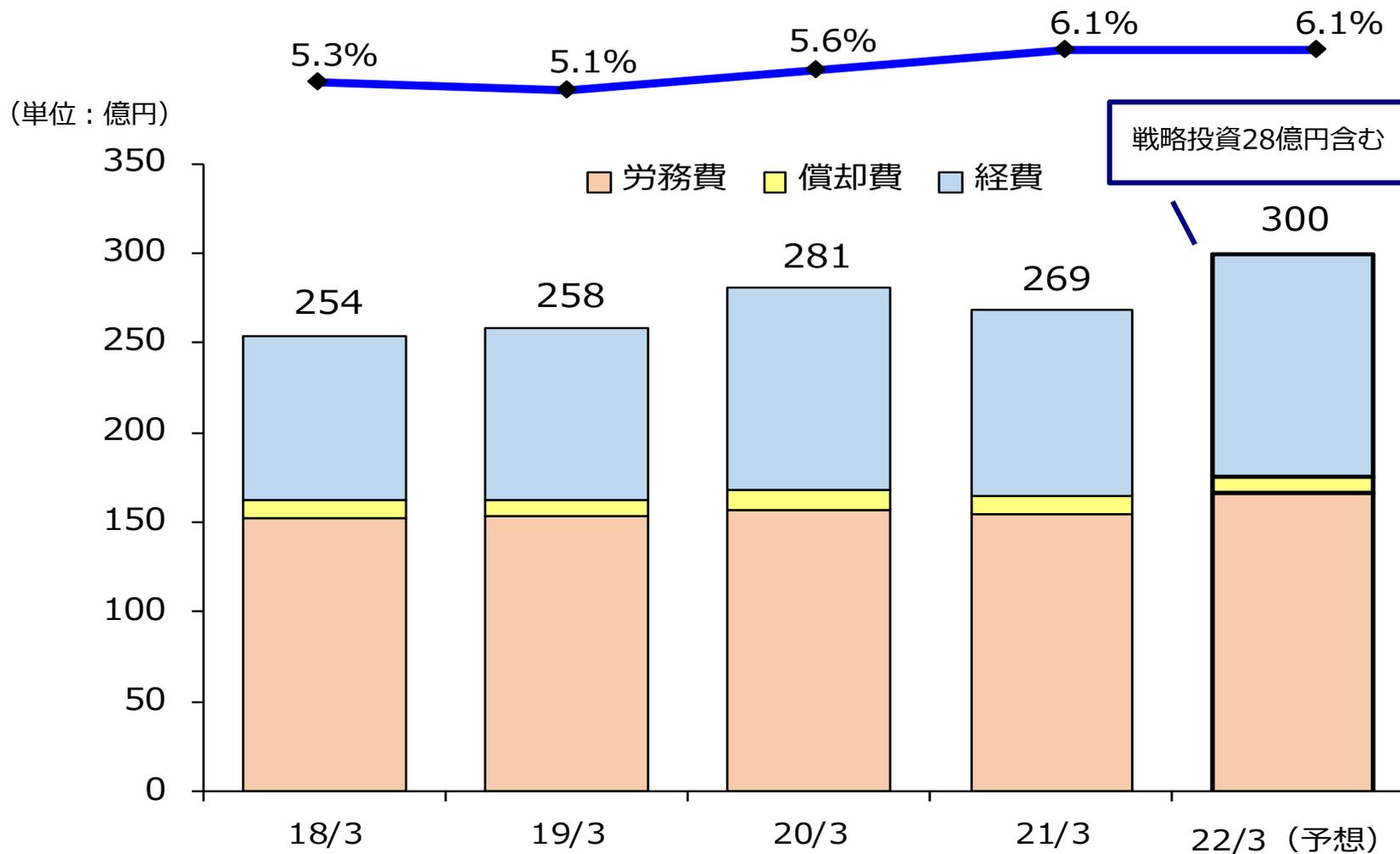


為替レート(年間平均)

USD	110	110	108	104	105
EUR	128	127	120	123	125

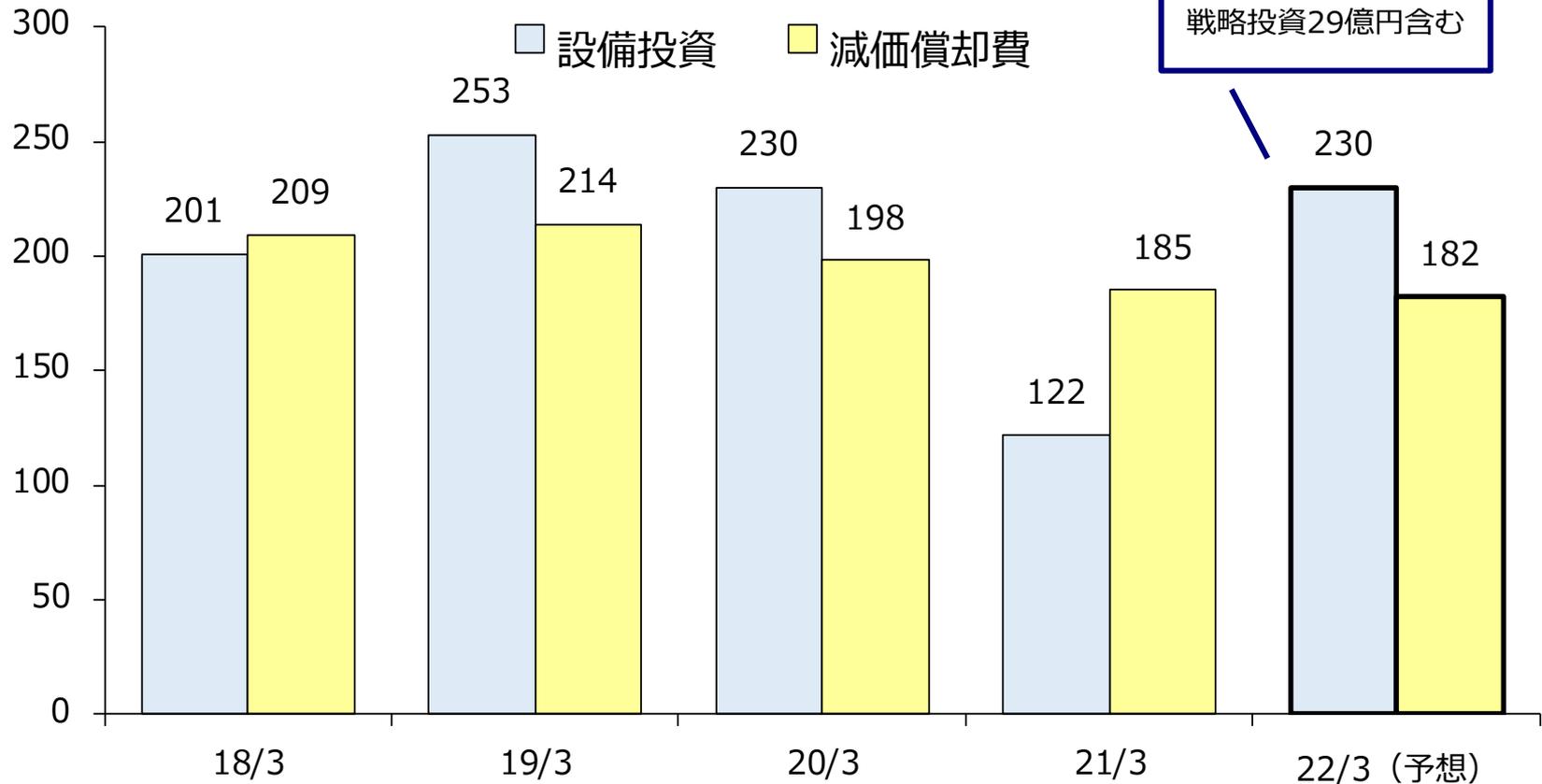
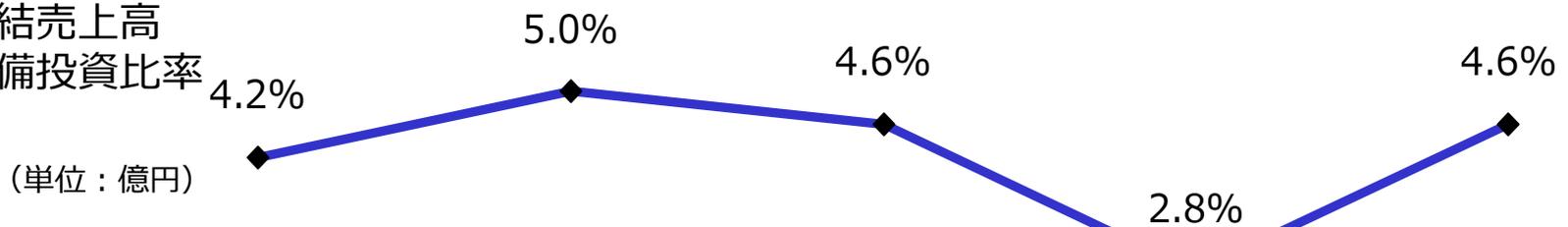
研究開発費

連結売上高
研究開発費比率



設備投資と減価償却費

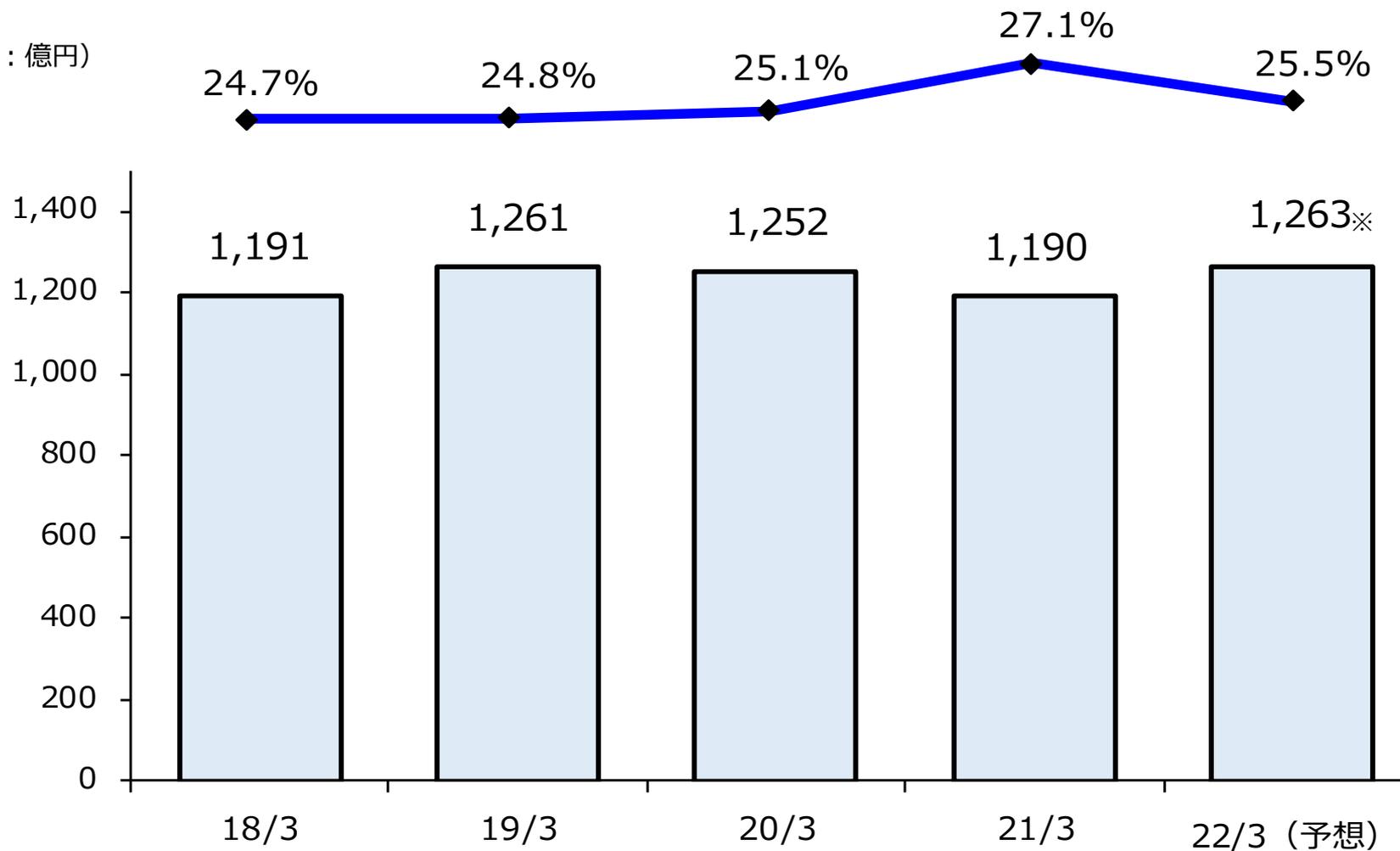
連結売上高
設備投資比率



固定費

連結売上高
固定費比率

(単位：億円)



当資料取り扱い上の注意点

当資料には将来見通しが含まれております。将来見通しは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。この将来見通しは仮定または仮定に基づく根拠が含まれており、環境によっては想定された事実や根拠は実際の結果とは異なる場合があります。当社または当社の経営者は将来の結果についての期待または確信を述べていますが、その期待や確信、あるいはそれに近い結果が実際に達成されるという保証はありません。また法令上、別途の定めがある場合を除き、当社はいかなる将来見通しも最新のものとする義務を負っておりません。